

令和2年度 北陸農政局男女共同参画優良事例表彰式 概要

1 趣 旨

農林水産業、農山漁村における男女共同参画の実現を目指して経営・社会参画の優良な取組を行っている個人や団体を表彰し、その活動事例を広く紹介することにより、北陸地域における男女共同参画の一層の機運の醸成と、女性による農林水産業・農山漁村の活性化の取組促進を目的に開催するもの。

2 開催日時 令和2年11月11日(水) 13:30~13:45

3 開催場所 北陸農政局 局長室

4 主 催 北陸農政局男女共同参画推進本部

5 内 容

令和2年度 北陸農政局男女共同参画優良事例表彰式

◎今年度は4名が北陸農政局長賞を受賞され、表彰式に出席された3名に対して、岩濱北陸農政局長より表彰状を授与しました。



【前列(左から)長谷川晴美氏、岩濱北陸農政局長、寺田晴美氏、川合久利子氏】
【後列(左から)小林北陸農政局次長、内畠北陸農政局次長】

受賞者の活動紹介

経営参画部門（個人）

はせがわ はるみ
長谷川 晴美 氏（新潟県新潟市）

県内有数の梨産地の200年以上続く梨農家、長谷川農園の前経営主である。

歴史ある「大郷の梨」産地を後世につなげたい、梨のおいしさを広く知ってもらいたいとの想いで、家族一丸で梨作りに取り組むとともに、梨加工品の製造・販売による経営の多角化を図っている。

また、地域の女性農業者グループを立ち上げ、代表に就任し、情報交換会や視察研修等を企画・運営している。

これらの取組は、女性が経営に参画し6次産業化により経営発展するモデルであるとともに、地域リーダーとして活躍する女性農業者のモデルとなっている。

経営参画部門（個人）

てらだ はるみ
寺田 晴美 氏（富山県下新川郡入善町）

水稻単一経営体、株式会社 Stay gold てらだファームの代表取締役である。

水稻中心の経営に野菜ソムリエの知識を活かした園芸作物の導入や、加工品の製造・販売による経営の多角化を図っている。

また、加工組織を立ち上げ、地域特産物の有効活用を図るなど、産地の活性化と生産者の収益増加につなげている。

これらの取組は、女性が活躍する経営発展モデルであるとともに、地域活性化に貢献する女性農業者のモデルとなっている。

経営参画部門（個人）

くらた みき
倉田 美紀 氏（石川県白山市）

水稻、野菜中心の大規模複合経営体、有限会社くらた農産の役員である。

野菜ソムリエの知識を活かした消費者との丁寧な対話で、直売の売上増により、自社野菜を活用した加工品の製造・販売による経営の多角化を実現している。

これらの取組は、大規模経営の多角化に取り組み、6次産業化を目指す女性農業者のモデルとなっている。

経営参画部門（個人）

かわい くりこ
川合 久利子 氏（福井県坂井市）

減農薬・無農薬野菜を生産する川合農園の共同経営者である。

「子供には体に良い物を食べさせたい」との想いで始めた移動販売車による自家野菜の直売や、農家カフェによる経営の多角化を図っている。

また、食育・地産地消を通じた地域農業のPR活動、地域の農産物による加工品の普及に取り組んでいる。

これらの取組は、女性が経営の多角化に取り組み、起業を目指すモデルとなっている。